

痙縮治療外来のご案内

次のような方はおられませんか？

- 手足がつっぱる
- 手指が握ったままになる
- 肘が曲がり、洋服の袖が通せない
- 首や背中が反ってしまう
- 足先が足の裏側のほうに曲がってしまう など



脳性麻痺や脳卒中、脊髄損傷などの後遺症で起こる痙縮（手足の筋肉が緊張しすぎてつっぱる状態になる）で苦しんでおられる患者さんに、専門の医師が診察の上、ボツリヌス毒素注射による治療を行っています。

ボツリヌス毒素注射による治療は、手足の筋肉の緊張を和らげ、動かしやすくなることから、日常生活動作（ADL）が行いやすくなります。また、効果に対する副作用が少ないなどの利点もあります。

手足のつっぱりがある方、そのために装具を使っている方がおられましたら、お気軽にご相談ください。

診療日時

毎週 金曜日（祝日は除く）
13：30～15：00

受診の流れ

診察
（初回投与日決定）

初回投与
（次回投与日決定）



痙縮治療により期待できる効果

- 麻痺側手足のつっぱりや痛みの軽減による日常動作の改善
- 介護負担の軽減

痙縮治療に関するご相談・ご予約はこちらまで

愛仁会リハビリテーション病院

072-683-1212

「痙縮治療外来の予約」
とお伝えください。